# 令和７年シラス曳網調査結果
# （第 18 報）

令和 7 年 11 月 14 日

福島県水産海洋研究センター

## 1　調査日

11 月 11 日

## 2　調査海域

相馬海域

37-48N 線上　141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 31m)、
141-10E(水深 37m)、141-15E(水深 54m)

## 3　調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網（船速 約 2kt)

## 4　調査結果

(1)表面水温(図 1)

16.4℃～17.2℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 42～158 尾（合計 368 尾）

今回のシラス採集数は前回調査時（10 月 23 日、26～708 尾、合計 809 尾）と比較し、減少しました。

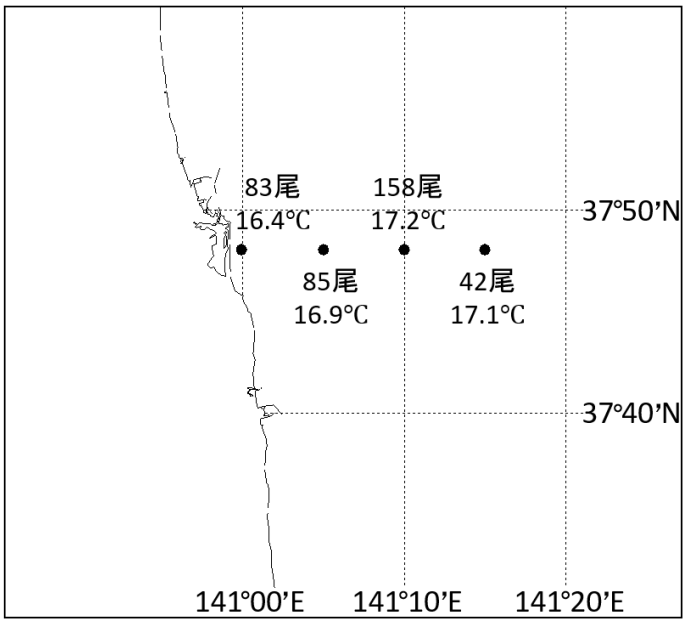



図 1　カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図 2)

全長範囲：4.2～30.7mm

全長 12mm 前後、22mm 前後の群のシラスが採集されました。

141-00E、141-05E、141-15E では 12mm 前後の群のシラス、141-10E では 12mm 前後、22mm 前後の群のシラスが採集されました。

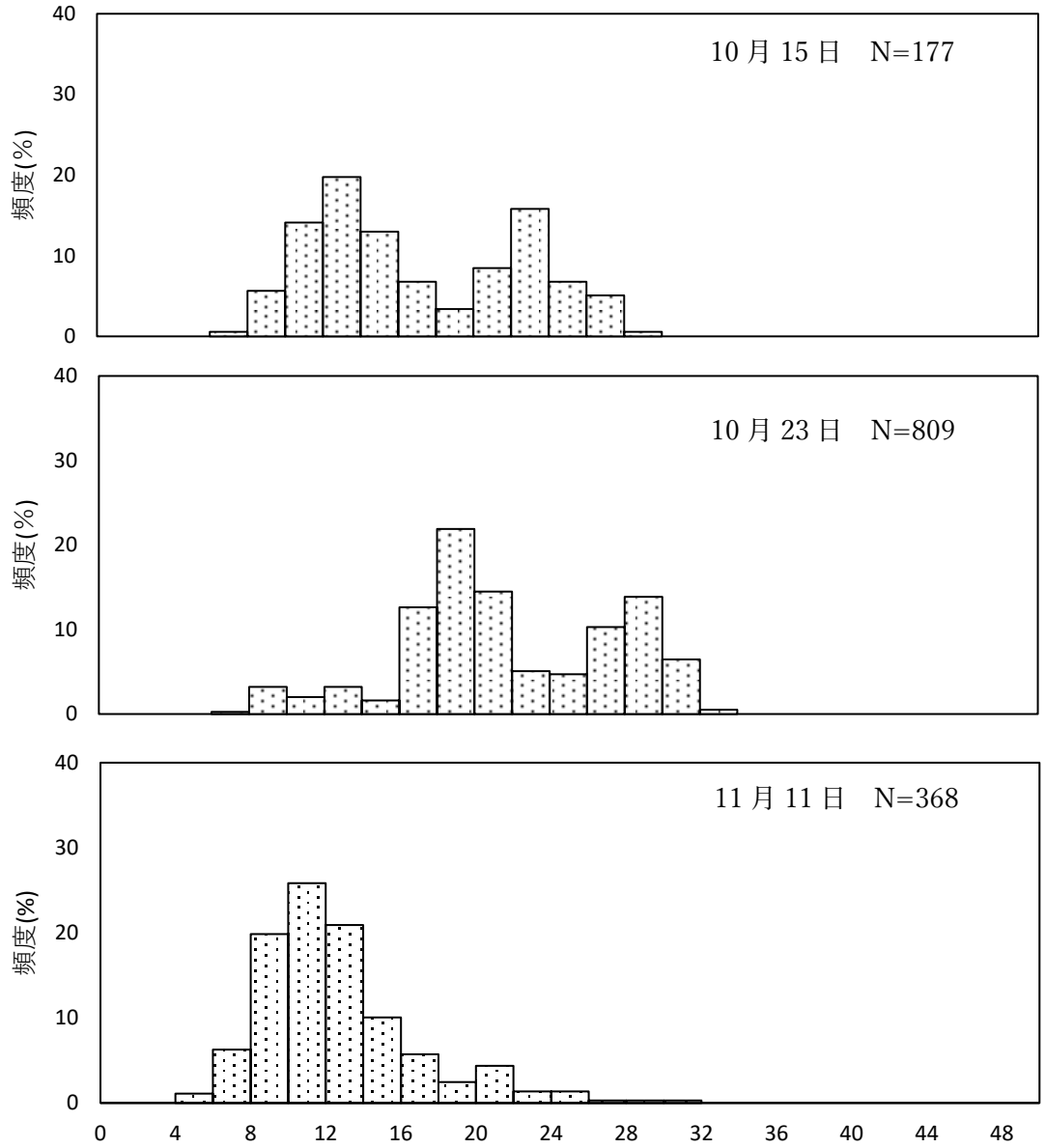



図 2　カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 7 年 11 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 92.0 尾/定点で、平成 18 年以降で 4 番目に多い結果となりました（図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6ｔ、相双地区で約 36ｔの水揚げがありました。また、いわき地区では 6 月 9 日、相双地区では 8 月 18 日より漁が行われています。

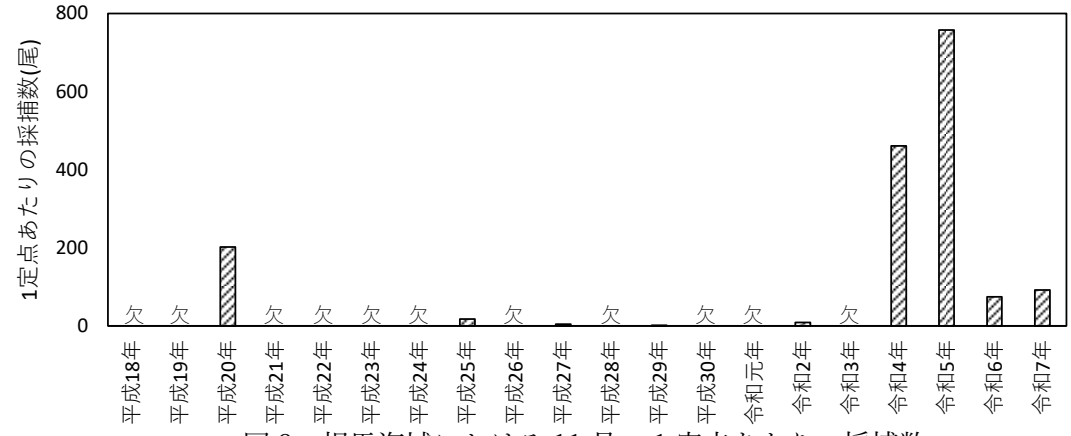



図 3　相馬海域における 11 月の 1 定点あたりの採捕数

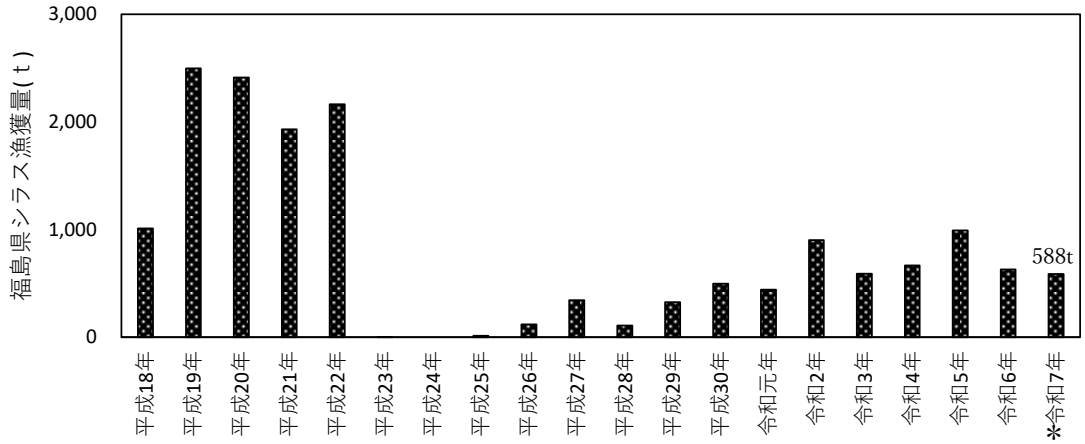



図 4　　福島県の年別シラス漁獲量

＊10 月 31 日までの速報値